

通常総会・50周年記念式典・祝賀会

交流・総務委員会 佐々木 健二
県出向理事

令和7年度、通常総会、50周年記念式典、祝賀会が無事に開催されました。ご多忙の中、数多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。お陰様で、これまでの歩みを振り返りながら、50周年という節目を盛大に祝い、同時に51期徳田年度の新たな船出を力強くスタートすることができました。今期は「一つに」というテーマのもと、主幹地区として見本を示せるよう県役員一同一丸となって盛り上げてまいります。今後の事業にもぜひご参加・ご協力をお願いいたします。



委員長・副委員長交流会

交流・総務委員会 戸井 大樹
県出向理事

筋活祭当日は、多くの笑顔と熱気に包まれながら開催され、委員長・副委員長が互いのつながりを深める有意義な場となりました。競技では心・技・体を存分に発揮し、助け合いや思いやりの姿勢も見られ、懇親会では地域を超えた交流も生まれました。今回の成果と反省を糧に、今後の県事業をさらに充実させていきたいと思ひます。



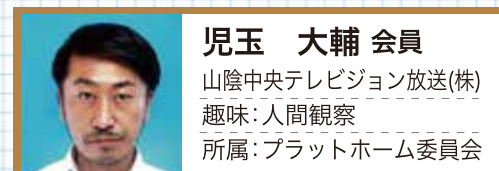
親睦ビアガーデン

サポート実行委員長 中村 剛

『全員主役』のテーマの下、各委員会の団結力を高め、51期の親睦を深める目的として、白兔会館にて親睦ビアガーデンを開催しました。当日は、曇天で雨が一時降りましたが、トラブルや怪我もなく、無事に終える事ができました。また、委員会対抗の余興では、各委員会が優勝目指し互いの個性を力に変え、大変盛り上がりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました！



大家 達哉 会員
かばはうすホールディングス(株)
趣味: バイク、野球
所属: プラットホーム委員会



児玉 大輔 会員
山陰中央テレビジョン放送(株)
趣味: 人間観察
所属: プラットホーム委員会



酒本 晋吾 会員
扇建設株式会社
趣味: 読書
所属: サプライム委員会



小林 竜也 会員
大樹生命保険株式会社
趣味: 映画鑑賞
所属: サプライム委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会
会 報

2025年11月発行 N.217

発行人: 大塩 憲司(第51期 会長)
編集責任者: 田中 雅士
編集委員会: サプライム委員会



綱 領
一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶

第51期会長 大塩 憲司



皆さん、こんばんは。今年度がスタートして、あっという間に5ヶ月が過ぎようとしています。それぞれの委員会活動もますます盛り上がってきている頃かと思ひます。

7月には通常総会を開催し、新体制として新たな一歩を踏み出しました。会員の皆様のご協力のおかげで、無事にスタートを切ることができ、とても心強く感じています。続く県総会では、県内各地区の仲間たちと意見を交わしながら、地域を越えたつながりの大切さを改めて実感しました。これから鳥取を「一つに」という思いを胸に、力を合わせて活動していきたいと思ひます。

夏には、鳥取の風物詩・しゃんしゃん祭りに参加し、仲間と一緒に汗をかきながら踊ることで、中央会らしい一体感を感じました。8月例会では「チームの信頼と仲間との絆を築こう!」、9月例会では「金融商品と保障について」と題し、それぞれ担当委員会の個性が光る手づくり例会を開催しました。どちらも多くの学びと気づきが得られる充実した時間となりましたね。親睦ビアガーデンでは、仕事の話から笑い合い語り合いながら、仲間との絆を深めることができました。10月の家族ふれあい例会「笑顔がつながるハロウィン&モノづくり」では、日頃支えてくださるご家族と一緒に楽しい時間を過ごすことができ、たくさんの笑顔に包まれた素敵な例会となりました。こうした活動を通じて改めて感じるのは、中央会が何よりも「人とのつながり」を大切にする組織であるということです。そして、11月30日には、今年度の大きな目玉となるオープン例会『未来を変えるのはキミ達だ!』を開催します。多くの学びと刺激を共有できる時間となるよう、皆で力を合わせて準備を進めていきましょう。

これからも、共に学び、共に楽しみながら、中央会でしか得られない経験を、皆さんと一緒に積み重ねていきたいと考えています。私たちは「全員主役」です。引き続き盛り上がっていきましょう。

7月通常総会・懇親会

Scheme委員会 委員長 山田 庸介

先ずは、本例会にご参加いただいた皆様、皆様の協力もあり無事に令和7年度通常総会・懇親会を終えることができました。感謝申し上げます。新年度一発目の例会運営の担当委員会として、大塩会長が掲げた「全員主役」というテーマの下、第51期の弾みとなればという思いで委員会メンバー一丸となり取り組みました。まだ会歴の浅い会員も率先して運営しようという姿勢が見え、まさにサブテーマの「自分の居場所は自分で創る」を、体現してくれたことがありがたく、とても頼もしく感じました。周りの人に作ってもらった環境に安住するのではなく、自ら動き、挑戦し、支え合うことで初めて自分らしく活躍できる場が創られ、成長へとつながる。会長の思いが形にできた例会だったと確信しております。ありがとうございました。



表 2

8月例会

プラットフォーム委員会 委員長 博田 則次

令和7年8月21日(木)国府町体育館にて8月例会を開催しました。今年度のテーマ“全員全役”の下、チームの信頼と仲間との絆を深めることを目的に全員参加型委員会対抗レクリエーションを行いました。誰もが体験したであろう体力測定を当委員会で意見を出し合ってアレンジした6種目を、各委員会一丸となって優勝を目指しました。委員会メンバーとの信頼と絆を深め充実した一年を過ごすきっかけづくりになったのではないのでしょうか。

大塩会長年度のスタートを飾る最初の手作り例会で、準備期間も少ない中、当日まで全力で準備をしてくれた委員会メンバーには本当に感謝しています。冷房設備のない体育館という環境でご負担をかけましたが熱中症や怪我が無かった事に何より安心した。参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



9月例会

サブライム委員会 委員長 田中 雅士

令和7年度9月例会は、「金融知識と保障について」と言うテーマで行いました。青年経済人として、現代社会での課題である、老後2000万円問題という言葉については聞いたことがあるものの、その根拠と解決策について、本当の意味で理解ができていないと思います。ただ闇雲に、老後に向けた資産形成のための投資をするのではなく、なぜ今投資が必要なのか、その為の金融商品の種類と、メリットデメリットについて深く理解し、将来的な経済的安定について学ぶ例会としました。また、資産形成にも保障をつけることが可能であり、自分に万一があった場合でも滞りなく資産形成を続けていくために、どんな保障があるのかを、会員企業の商品別に解説し、資産形成と保障の適正な配分について学び、自己の経済的安定に繋がられる有意義な例会となりました。



表 3

10月例会

ねくさす委員会 委員長 石田 亮

このたびの10月家族ふれあい例会では、多くの皆さまのご協力を賜り、心より感謝申し上げます。出席のご連絡や事前準備、当日の運営に至るまで、それぞれの立場で力を尽くしてくださったおかげで、無事に開催することができました。委員一人ひとりの想いが形になり、会場全体がひとつになった瞬間は、何より嬉しい光景でした。ご協力いただいたすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。



TSCしゃんしゃん傘踊り

しゃんしゃん実行委員会 委員長 高原 憲人

第61回鳥取しゃんしゃん祭りに、今年も参加させて頂きました。会員一同が心を一つにして踊りを披露し、多くの声援に包まれながら大きな達成感と喜びを味わうことができました。地域の皆さまと共に笑顔あふれるひとときを過ごし、改めて祭りの魅力と郷土の力を実感いたしました。今後も地域に貢献できる活動を続けてまいります。

